

第2回 議事録

[日時] 2016年6月1日(水曜日) 19:10~20:10

[参加者] 佐藤(佑)、太田、伊勢、阿部、渡辺、佐々木(ゆ)、川本、堀、吉村、小林、寺田、

[場所] 札幌リハビリテーション専門学校:会議室

[書記・文責] 渡辺

[承認] 佐藤(佑)

[書類作成・検討]

① 講演会(10月)についての話し合い

- ・10月に竹林先生をお招きして特別講演を行う予定。
- ・講師との連絡は堀君が連絡を取って話を進めている。
- ・日程:10月22・23日に予定。
- ・費用:10万円の謝礼 + 交通費・宿泊費代(今回は交通・宿泊は講師が手配予定)
→自分で手配する場合は領収書を必ず持参してもらうことになっている旨を伝えること。また、宿泊費は1万5千円が上限であり、それ以上の金額の場合は自己負担となることを伝える(交通費については上限はなく、全額同窓会が負担)。
※規則上は謝礼は1日5万円、交通費は全額負担、宿泊費は1万5千円が上限。
- ・内容:「課題志向型訓練」「研究に向けた取り組みについて」で依頼して了承を得ている。
- ・懇親会も予定していることを伝えている。

《今後講演会に向け考えていく必要がある項目》

- ・メールのチェック方法
- ・外部参加者の有無
- ・講演時間の設定など
- ・懇親会の検討(実施するか、参加人数等)

《今後の懇親会の取り扱いについて》

- ・今度から懇親会については連絡を取る際に講師に声かけを行うこと。懇親会を行うかどうかは講師の返答次第とする。
- ・講師の分については全額負担。
- ・参加役員の支払いについては、1回の懇親会の補助金として3万円とする。それ以上の金額になる場合は参加役員で負担し支払いする。
- ・参加メンバーについては今回は役員とする。外部の参加者は今後検討をする。
- ・幹事は講師と連絡を取っている役員が行うこととする。

② 今回の講演会の進捗状況・振り返り

- ・現状、参加者が10名程度。役員は声かけを行うこと。
- ・当日の役割については事前に会議を行う予定。日程は未定。

《今回の取り組みの振り返りについて》

- ・開始時間などが曖昧で書類の作成について手間取った。
- ・講演会を進める上での細かい部分の把握が出来ていない部分が多く、会長についての相談が遅れた部分があった。
- ・今後の注意点としては、学術で講演時間（開始時間・終了時間）を確認しておくこと。

③ 今後の会議の在り方について

- ・今まではLINE上でやり取りを行い、会議の回数を減らしていた。
- ・10月の講演会については堀君、新局長を主体に動いていく予定。
- ・現状、LINEでのやり取りで上手く情報共有が出来ていないのであれば、会議を定期的に開催することも視野に入れることが必要なのではないか。

④ 次年度の講演会について

- ・角田先生が講演会を依頼した講師が居る。時期は来年度を予定。
- ・現在、定山溪病院の南部先生も講演の依頼をしている。
- ・次年度、どのように講演を組むか今後検討していく。

[次回議案] 未定

[次回役員会予定日] 未定

場所：札幌リハビリテーション専門学校